

ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2011年9月11日現在

概況 ワシントン州東部の2011年9月11日に終わる1週間の気象は、全州にて季節外れの高温・乾燥気象となった。EC地区の最高気温は96~100度Fとなり、平均気温は平年を7~10度F上回った。NE地区でも最高気温が99度Fに達した。SE地区の最高気温は93~102度F、最低気温は41~57度Fであり、平均気温は平年を4~12度F上回った。東部ワシントンでは降雨は記録されなかった。1週間の州平年農作業稼働日数は6.9日(前週:6.9日)であった。Topsoil及びSubsoilの土壌水分は“Very short”の圃場が前週より増えたが、5年平均より良い状態が続いた。2011年産冬小麦の収穫はNE地区の一部を残し概ね終了した。Walla Walla郡の冬小麦の単収は非常に良いと報告された。2012年産冬小麦の播種は昨年より多少遅いペースであるが、全州の30%の圃場にて終了し、5%の圃場にて出芽していた。Adams郡では2012年産冬小麦の播種が完了したと報告された。春小麦の収穫は全州の83%にて完了し、昨年より2週間程遅れていた。

Wheat Marketing CenterによるSE地区からの70点のSoft White Wheatのサンプルの分析結果では、FN値は311、タンパク質は9.1%、水分9.5、容積重は60.6bs/buと報告された。Club WheatはFN値303~326、タンパク質は8.5~9.0%、容積重は59.6~61.3 lbs/buと報告された。2011年産Soft White Wheat(Clubを含め)の品位は、昨年より高容積重、低タンパク質の傾向にある。FN値は昨年より低目であった。

2011年9月11日現在：土壌水分及び灌漑用状況(*)

(%)		Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week	12	41	44	3
	Last week	10	46	44	0
	5-Yr Ave.	19	40	40	1
Subsoil	This week	3	43	53	1
	Last week	3	50	47	0
	5-Yr Ave.	16	44	40	0
Irrigation	This week	0	3	92	5
	Last week	0	2	96	2
	5-Yr Ave.	1	5	94	0

2011年9月11日現在：冬小麦の生育状況(*)

(%)	This week	Last week	Last year	5-Yr.Average
Harvested	98	88	99	99
2012 Crop Planted	30	16	33	34
Emerged	5	0	8	4

2011年9月11日現在：春小麦の生育状況(*)

(%)	This week	Last week	Last year	5-Yr.Average
Harvested	83	66	94	96

(*) Source: Washington Agricultural Statistic Service, NASS, Oregon Field Office, 5-Yr Ave means average of past 5 years 2006,2007,2008,2009 and 2010 Crop year.

以上

ご質問又はご意見は、OMIC USA Inc.小川正晃 ogawa.max@omicnet.comまでお願い致します。 1

© Copyright 2002-2009 OMIC USA Inc. All rights reserved.